

経営情報学会 2004 年度第3回理事会議事録

日時:2004 年 7 月 13 日(火)18:00~21:00

場所:早稲田大学 19 号館(西早稲田ビル)#710

出席者:伊東、平野、飯島、卜部、大西、大村、荻林、木嶋、北中、小坂、斎藤、妹尾、竹田、田中、野々山、水尾、八鍬、山崎(敬称略)

欠席者(委任状有):杉山、丹羽、若林(敬称略)

無回答:内山、下崎、廣瀬、藤井、増田、横溝(敬称略)

議長:平野会長

議題:

1. 総会議事録の確認 (総務) 《理事会資料 3-1》 《理事会資料 3-5》
資料の通り、承認された。
2. デジタル組織化検討 WG について (総務) 《理事会資料 3-4》
 - ・次回の継続審議内容にすることとした。デジタル組織化の検討期間について、今年中に結論を出すのを今年度中(来年 3 月まで)に延期した。
3. 北海道支部について及び支部規定について (組織) 《理事会資料 3-8》 《理事会資料 3-9》 《理事会資料 3-10》
 - ・第 2 回理事会の議事録に間違った記載があり、議事録を修正する旨了承された。訂正内容は、「北海道支部の設立が承認」を「北海道支部準備設立準備委員会の設置が承認」にする。
 - ・支部規定の改定に関して資料を基に提案された。次回の継続審議内容にすることとした。
4. 研究部会への補助金について (総務・研究) 《理事会資料 3-5》
 - ・1. 総会議事録の確認で取り上げたように、補助金を予備費から支出することになった。
5. 学会問い合わせへの対処法 (総務) 《理事会資料 3-3》
 - ・学会 HP の問い合わせフォームからの質問に対するフォローに関して、問い合わせに対する対応のチェック及び配信先不明に対する対応の割り当て管理を国際担当理事の北中氏に依頼し、了解された。管理の簡素化を図る方針で、現在の HP の問い合わせフォームを BBS(問い合わせ掲示板)とし、WEB タスクフォースが技術的な検討をすることとなった。
6. 春季大会実施アンケート結果と対応について (組織) 《理事会資料 3-2》 《理事会資料

3-6》

・アンケート結果について会員へ早急に知らせることが重要という点から、単純に結果の集約したものをまず通知し、その後理事会で対応すべき問題に関して協議することとなった。結果の集約は、組織担当理事竹田氏が行なう旨決まった。

7. 会員現況について（総務）《理事会資料 3-11》

・会員数の入退会に関する資料に基づいて、会員数の増減が報告された。

8. その他

・国際担当理事より英語 HP のリリースに関する報告がなされた。日本語版 HP とデザインが違う旨説明があり、海外からの投稿論文に関して積極的に受け入れる（投稿したものを拒まない）という方針について了解した。（国際）

・大会担当理事より今後の大会の詳細（来年度まで）に関する資料が提出され了承された。（大会）《理事会資料 3-7》

9. 日本学会事務センターの預かり金流用について

日本学会事務センター開催の説明会に出席した理事他から、現状についての報告があり、当面は現行通り、日本学会事務センターへの事務委託を継続することとした。ただし、今後も状況を見守り、必要に応じて適切な処置をとることを確認した。

（文責：斎藤）